

令和3年度

事業報告

人間性の尊重と

ノーマライゼーション

一人ひとりの人格と人権を尊重し
健康を守り、明るく、楽しく安心
して日常生活ができるように支援
して行きます

tai kei kai

社会福祉法人 大恵会

法人 本部：栃木県日光市板橋 2190 番地 2（特別養護老人ホーム今市ホーム内）

電話 0288-27-0361 FAX 0288-27-0362

◆法人概要

法人名称	社会福祉法人 大恵会	
主たる事務所	〒321-1102 栃木県日光市板橋 2190 番地 2 電話 0288-27-0361 ファクシミリ 0288-27-0362	
理事長	石川サト子	
理事	石川サト子 (理事長) 石川玄子 (医師・老人保健施設陽南施設長) 津久井菱子 (医師・報徳会准看護学校長) 田中敏夫 (報徳会宇都宮病院事務長) 斎藤泉 (今市ホーム施設長) 岩原真 (晃明荘施設長) 野口悦紀 (報徳会宇都宮病院医療事務部長)	
監事	平野敦子 (平野歯科医院事務) 鈴木法子 (元日光市役所職員)	
評議員	松本幸雄 (元会社役員) 神林すみ子 (地域代表) 福井えみ子 (宇都宮大学教授) 福田順子 (ボランティア代表) 新沢敏章 (医師) 江田明広 (地域代表・元入居者家族) 栗林登志子 () 荻津守 (済生会宇都宮病院職員)	
事業区分	1. 第一種社会福祉事業 <ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム ・養護老人ホーム 2. 第二種社会福祉事業 <ul style="list-style-type: none"> ・老人デイサービス事業 ・老人介護支援センター ・老人短期入所事業 ・老人居宅介護等事業 ・障害福祉サービス事業 ・移動支援事業 ・認知症対応型老人共同生活援助事業 ・小規模多機能型居宅介護事業 3. 公益事業 <ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業所 ・訪問入浴介護事業(休止中) ・配食サービス事業 ・生活支援ホームヘルプ事業 ・地域包括支援センター事業 	

1. 事業の経過及びその成果

晃明荘拠点

養護老人ホーム(定員 84 名)

措置者 72.9 名(前年比+3.7 名)、稼働率 72.7%(前年比+7.6%)、平均入院 4.6 名(前年比-8.6 名)、平均入院日数 68.6 日(前年比-9 日)、平均年齢 81.7 歳。

精神科への長期入院は前年度と同様に継続して発生しているが、継続的な入所者の体調管理及び感染対策、医療機関と連携を密に行い円滑な退院調整の結果、入院件数及び入院日数の減少に繋がり、措置実施者と継続的に意見交換を行ったことにより入所者対象者が確保され、稼働率の向上に繋がった。

特定施設入居者生活介護

特定利用者 27.6 名で措置者の 37.9% (前年比-3.2%)、平均年齢 82.6 歳、平均介護度 3.0(前年+0.5)。長期入院者が 2 名発生していることが減少に繋がった。平均介護度も年々上昇傾向である。

認知症グループホームみょうじん(定員 9 名)

稼働率 95.1% (前年比-1%) 平均年齢 87.1 歳、平均介護度 2.6

年度内に 2 名の方が、入退院を繰り返し利用終了となり空床ができたため、稼働率の減少がみられたがその他の入居者は、新型コロナウイルス感染症などの発生はなく安定して過ごした。

共用型デイサービス(定員 3 名)

稼働率 50.7% (前年比-3.4%) 平均年齢 80.4 歳、平均介護度 2.3

新型コロナウイルス感染症疑いにより、サービス休業を 5 日間行う、定員数が 3 名と少ないため稼働率への影響が大きかった。

小規模多機能型ホームみょうじん

通い稼働率 76.4% (前年比+2.4%)、宿泊稼働率 75.2% (前年比-2.3%)、月平均訪問回数 318.6 回 (前年比+57.3 回)、平均年齢 86.3 歳、平均介護度 2.1、登録者数 22 名 (前年比-2 名) 年度当初は登録者、利用者数の増加がみられていたが、施設入所により登録者の減少がみられた。

介護度、年齢共に上昇傾向にあり、独居の方の利用が増えたため、訪問と配食の回数が増加した。

2. 対処すべき課題

晃明荘拠点

養護老人ホーム

措置される段階で要介護認定を受け、何らかの介護を受けている入所者の増加や既に入所している方も、介護が必要となってきた。要介護状態の利用者の増加は施設設備や人員配置基準に影響し、事業所の対応検討が求められている。

全国的な措置率の低下を考えれば、軽度要介護者の受け入れは稼働率確保のため必要な現状でもある。高齢者の支援施設としての役割と併せ、介護、認知症ケア、精神疾患、軽犯罪高齢者等、幅広い対応が求められており、職員の専門性の向上が必要となっている。

認知症グループホームみょうじん

待機者を確保できるよう、法人内の事業所との連携を図り、安定した稼働率を維持する。

認知症への対応力強化のため、研修会への参加、定期的なミーティング、勉強会の開催を行い、スキルアップに繋げる。

生活の場として、コロナ禍前に行われていた、家族や地域住民との交流の実現を目指す。

共用型通所介護みょうじん

利用者本人が楽しく通い続けることができるように、その方々に合ったサービス、通所プログラムの実施を目指す。

小規模多機能型ホームみょうじん

多様なニーズへの対応力を発揮し利用者の在宅での生活を支えることで、利用者の増加に繋げ、事業所運営の安定を図る。

提供サービスの質を向上させるよう、ケア内容、接遇などの基本を徹底する。

3. 法人事業実施状況

月	内容	月	内容
4月		10月	
5月		11月	
6月			
8月		3月	

4. 理事会開催状況

日時	項目	議事内容

5. 拠点施設事業実施状況（ボランティア・実習受入れ・地域貢献活動等）

拠点	日時	実施内容
今市ホーム		
ひかりの里		
晃明荘	4月9日	ありのまま 傾聴(リモート)
	4月12日	ありのまま 紙芝居(リモート)
	5月24日	ありのまま 紙芝居(リモート)
	6月14日	ありのまま 紙芝居(リモート)

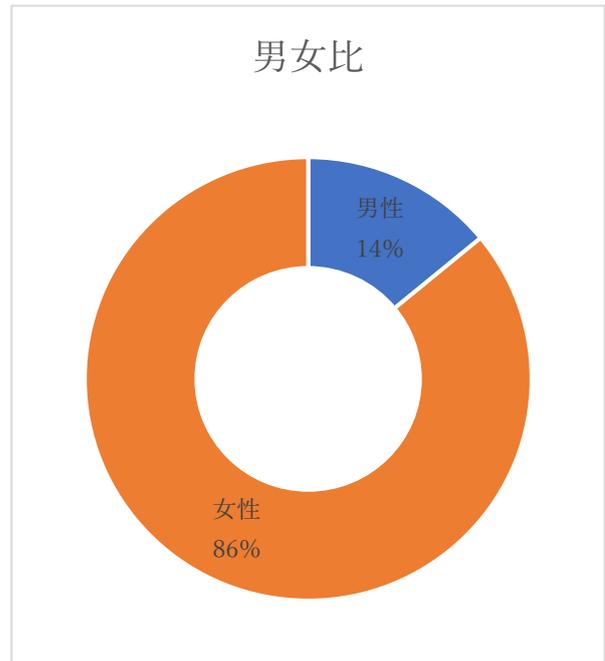
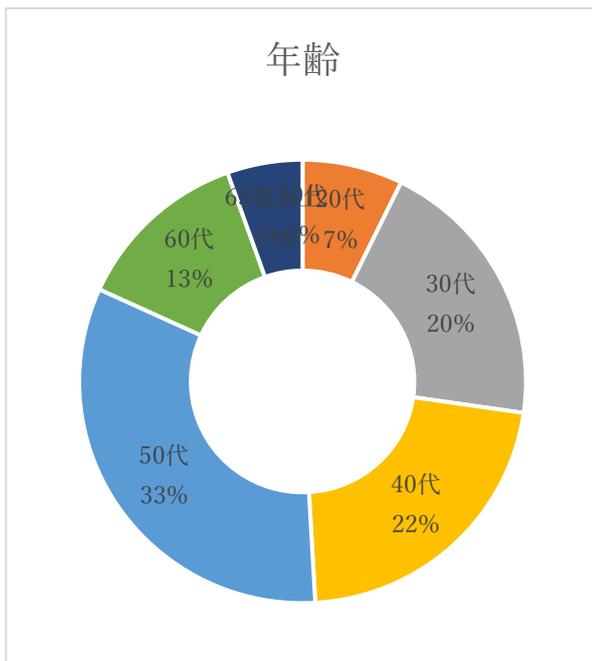
	7月13日	ありのまま 傾聴(リモート)
	10月12日	ありのまま 傾聴(リモート)
	11月15日	ありのまま 紙芝居(リモート)
	12月13日	ありのまま 傾聴(リモート)
みょうじん	7月12日	草刈りボランティア

6. 防火・防災対策等の実施状況

拠点	日時	実施内容
今市ホーム		
ひかりの里		
晃明荘	6月30日 3月16日	消防訓練、避難誘導、通報訓練 消防訓練、避難誘導、通報訓練
みょうじん	8月24日 3月8日	消防訓練、避難誘導、通報訓練 消防訓練、避難誘導、通報訓練
ホーム38		

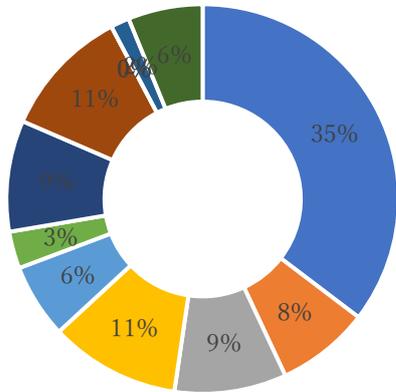
7. 職員の状況

(1) 職員基礎データグラフ



資格保有率

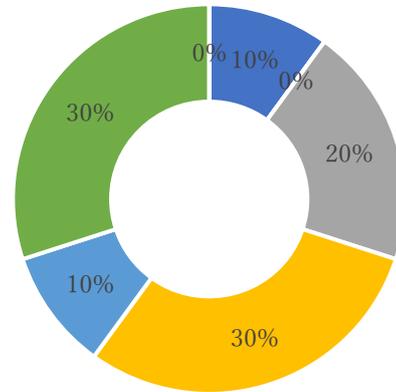
- 介福士 ■ 初任者 ■ 認定実践者 ■ 認定リーダー
- ケアマネ ■ 正看 ■ 准看 ■ 実務者
- 社福精士 ■ 主マネ ■ 管栄養 ■ 他



障害者雇用状況

資格保有率

- 施設長 ■ 事務長 ■ 管理者等 ■ 主任
- 副主任 ■ 班長 ■ リーダー



外国人雇用状況

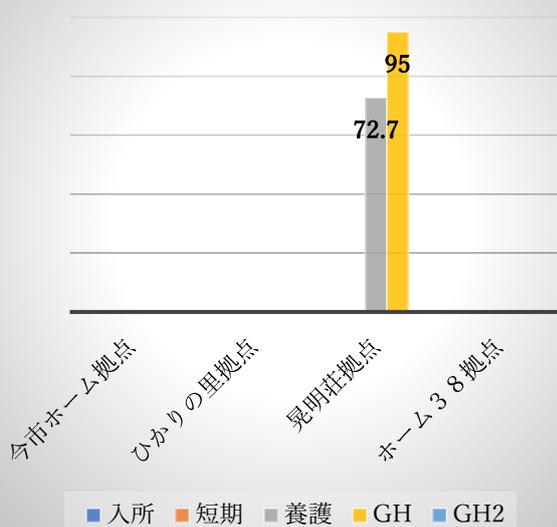
(2) 職員の採用状況等

拠点	採用数	離職率	平均勤続年数	平均年齢	平均有給日数
今市ホーム					
ひかりの里					
晃明荘	8名	7名	7年7ヵ月	48.2歳	12.5日 6.8時間
ホーム38					

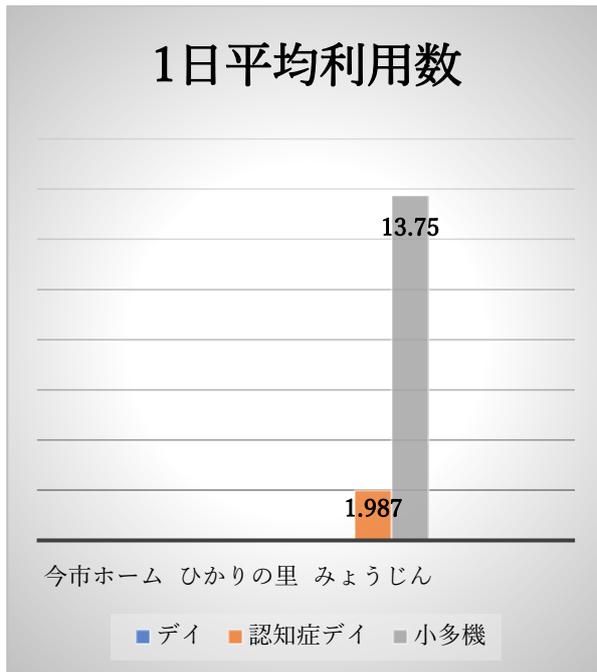
8. 利用者の状況

(居住系)

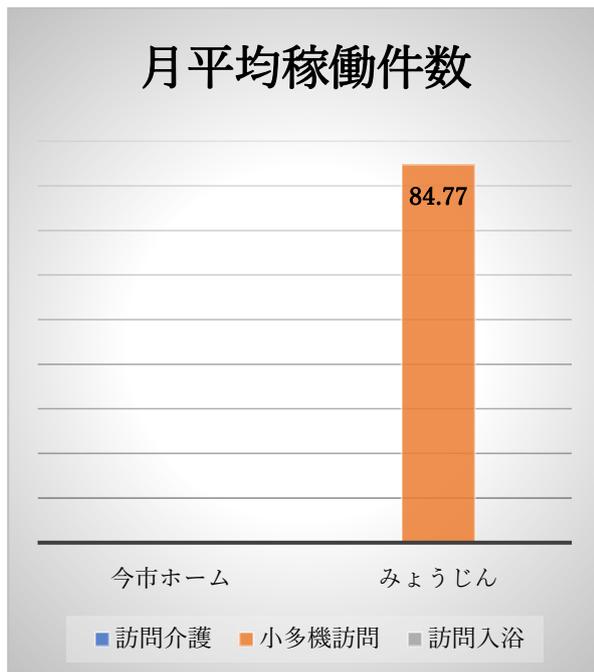
月平均稼働率



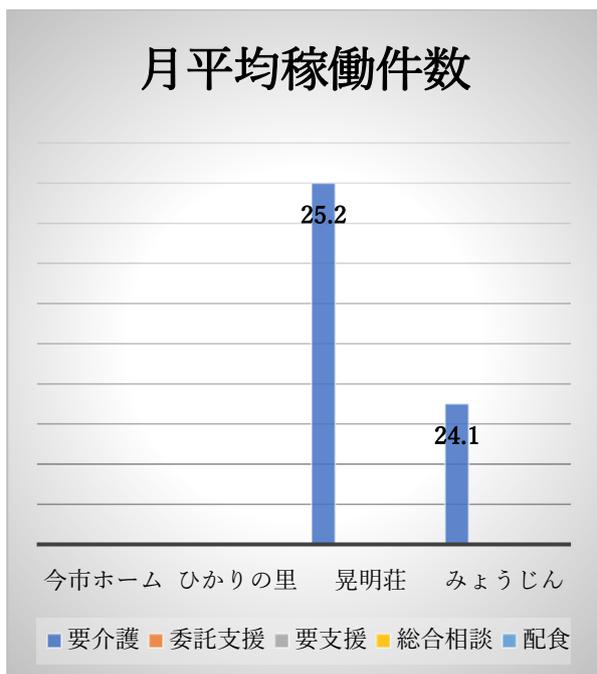
通所系



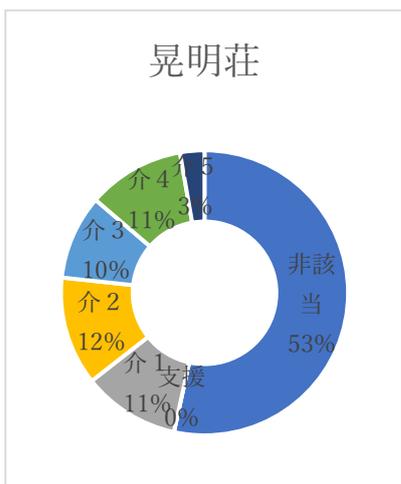
(訪問系)



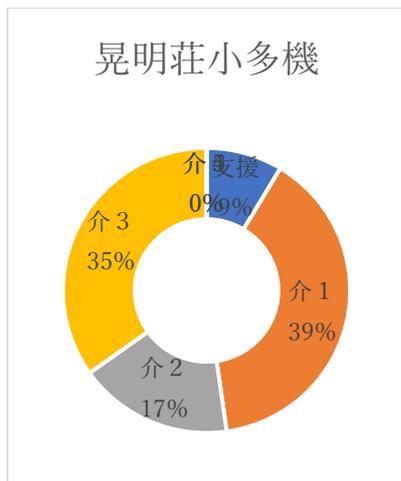
(ケアマネジメント・地域包括支援センター等)



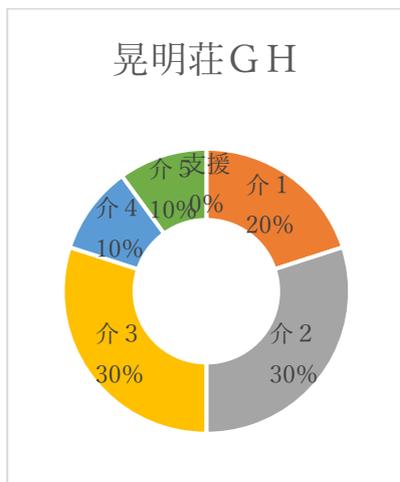
状態像入所系



状態像通所系



状態像グループホーム系



9. 事故等発生状況(晃明荘)

事故レベル	定義	今市ホーム	ひかりの里	GHひなた	晃明荘	GHみょうじん	SHみょうじん	ホーム38
ヒヤリハット	事故未済				5	1	1	
レベル1	受診の必要なしまたは、予後の経過観察				77	16	5	
レベル2	受診の必要あり、結果処置無し				4	1	2	
レベル3	受診の結果、概ね全治14日程度				1	1		
レベル4	全治14日以上または、入院加療を要する				9	3	1	
レベル5	事故による死亡、または重篤な障がいが残存する							

10. 老人福祉法・介護保険法・総合支援法による報告事案

拠点	発生日時	事故内容	対応
今市ホーム	無し		
ひかりの里			
晃明荘	6月11日	トイレで転倒	受診、第1腰痛圧迫骨折の為入院

	6月18日 7月8日 8月6日 8月15日 10月12日 10月24日 11月8日 2月14日 3月5日	背中の痛みの訴え 居室、床に転落 歩行中、廊下で転倒 エレベーター前で転倒 居室前廊下で転倒 トイレで転倒 自室で転倒 自室で転倒 無断外出	第3胸椎圧迫骨折、入院。 打撲による両膝関節血腫・腰部打撲、入院。 大腿骨骨折(保存療法)、入院。 右恥骨骨折、入院。 第9肋骨骨折、入院。 胸椎圧迫骨折の疑い、入院。 第4腰椎圧迫骨折、入院。 左肋骨圧迫骨折、入院。 転倒、出血あり、救急搬送、CT検査、診察、擦過傷の処置を受け施設に戻る。
GH	11月12日 1月9日 3月27日	トイレで転倒 居室で転倒 居室で転倒	腰椎圧迫骨折 左頭骨、尺骨骨折、手術のため1泊入院 後頭部裂傷、受診し止血処置
SH	5月30日	居室で転倒	左大腿部頸部骨折、入院。
ホーム38	なし		

11. 感染症等発生状況

拠点	発生日時	終息日	内容・対応
各拠点 晃明荘	R4年2月24日	R4年3月7日	入所前の入院先でクラスター発生、2/24 発熱新型コロナウイルス陽性発覚、入院となる。
	R4年2月26日	R4年3月8日	【上記関連感染者】 入所者1名、施設内療養 職員3名(1名療養施設、2名自宅療養)